

環境活動レポート2025

対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

1. 組織の概要	3
2. 環境方針	4
3. 2024年度環境目標	6
4. 環境活動結果	10
5. 取組み結果の評価	16

- | | |
|------------|---|
| 1) 会社名 | ケアパートナー株式会社 |
| 2) 代表者 | 代表取締役 高山尚弥 |
| 3) 本社所在地 | 〒108-0075
東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー21階
TEL 03-6404-8111 |
| 4) 環境管理責任者 | 総務部 西岡 幸智 |
| 5) 環境担当者 | 総務部 青木 洋介 |
| 6) 事業内容 | 介護保険に係る通所介護・居宅介護支援事業・訪問介護・訪問看護・グループホーム・福祉用具貸与販売・サービス付高齢者向け住宅事業・障がい者総合支援事業及び保育所事業、並びに付随する一切の事業 |
| 7) 事業規模 | 資本金 1億円
拠点数 189拠点（本社および事業所）
売上高 165.8億円
社員数 3,205人 |

1) 環境基本方針

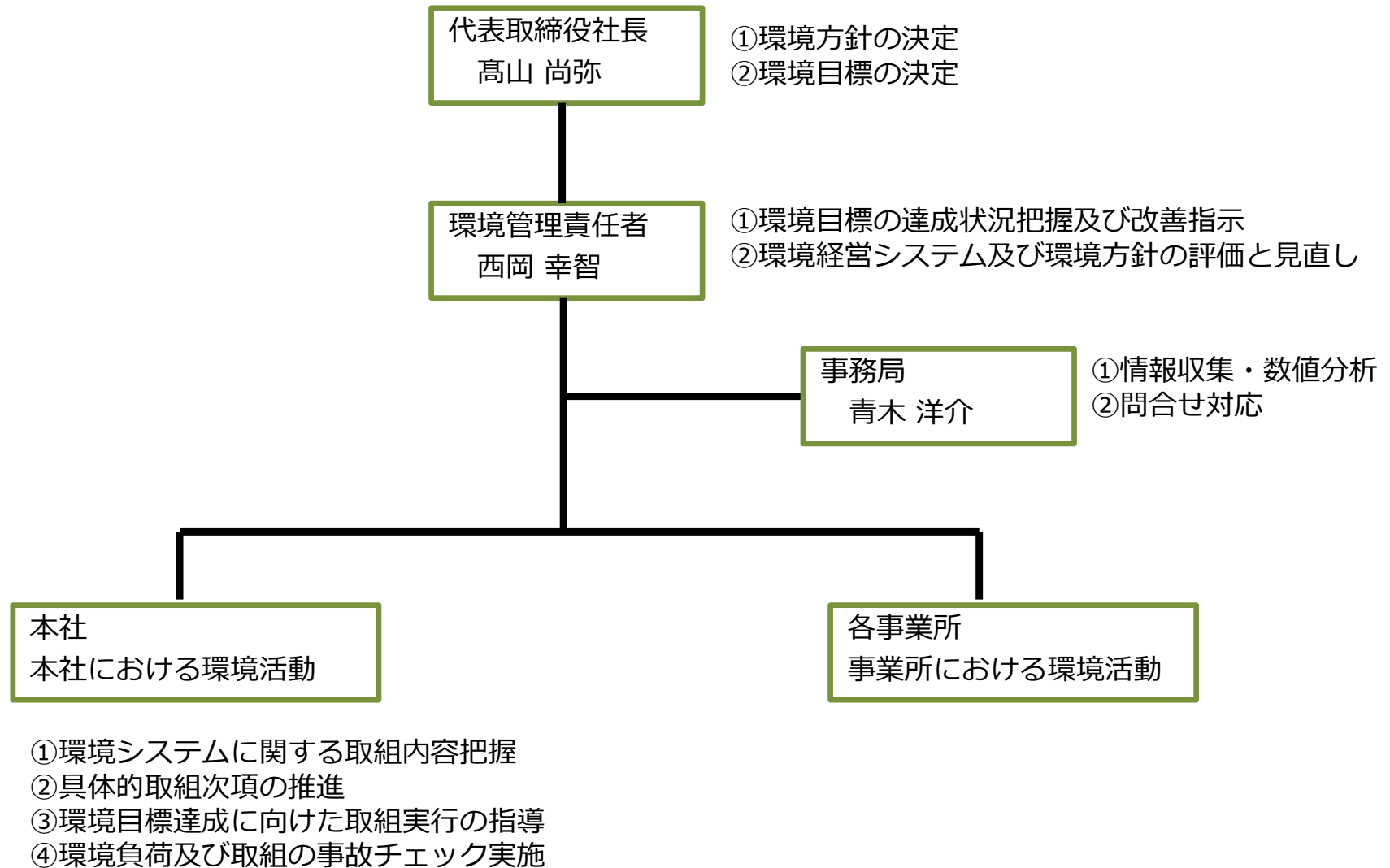
私たちは、福祉事業に携わる企業として、省資源、再利用、再資源（3R）に努め、法令順守、地域との連携や自然との調和を重視し、地球環境の保全に積極的に取り組み、しあわせな社会を実現します。

2) 環境行動指針

1. 法規制：環境に関連する法規を遵守し、事業活動を行っていきます。
2. 教育：環境教育活動を継続して、全社員が環境に優しい活動に率先して取り組んで行きます。
3. 省資源：事業の全部門において省資源に取組み、環境負荷の低減に取り組めます。
4. 再利用：資材の再利用化に取り組む、環境負荷の低減に努めます。
5. 再資源：資源のリサイクルを推進し、環境負荷の低減に努めます。
6. 創造：地域の一員であることを自覚し、身近な環境活動に取り組めます。

ケアパートナー株式会社
代表取締役社長 高山 尚弥

3) 環境活動（環境経営PJ）実施体制



1) 低炭素社会の実現

省エネルギー（電気・ガス・ガソリン・軽油）に取り組む

2) 循環型社会の実現

廃棄物の削減に取り組む

3) 自然共生社会の実現

環境教育活動の実施

3. 2024年度環境目標

1) 低炭素社会の実現

省エネルギー（電気・ガス・ガソリン・軽油）に取り組む

目標	実施項目	実施部門	実施期間
電気使用量削減	ライトダウンデーの実施	本社・事業所	6月 12月 3月
	再生可能電力への切替実施	本社・事業所	通年
	不要照明の消灯	事業所	通年
	PC稼働時間の短縮	本社・事業所	通年
ガス・水道使用量削減	大浴槽への保温蓋の設置	事業所	通年
	節水コマの設置	事業所	通年
	水道メーターの自主点検実施	事業所	通年
ガソリン・軽油使用量削減	専用システムによる送迎ルート作成	事業所	通年
	ドライブレコーダーのモニタリング	事業所	通年
その他	Web会議・研修の実施	本社・事業所	通年
	オフィスカジュアルの実施	本社	通年
	マイボトルデー・ウィークの実施	本社・事業所	6月 12月

2) 循環型社会の実現

廃棄物の削減に取り組む

目標	実施項目	実施部門	実施期間
廃棄物の削減	ペーパーレス会議の実施	本社・事業所	通年
	紙帳票やマニュアルの電子化	本社・事業所	通年
	食品ロス国民運動への参加	本社・事業所	通年
	廃棄物の分別による再資源化	本社・事業所	通年
	廃棄物の管理実施	本社・事業所	通年

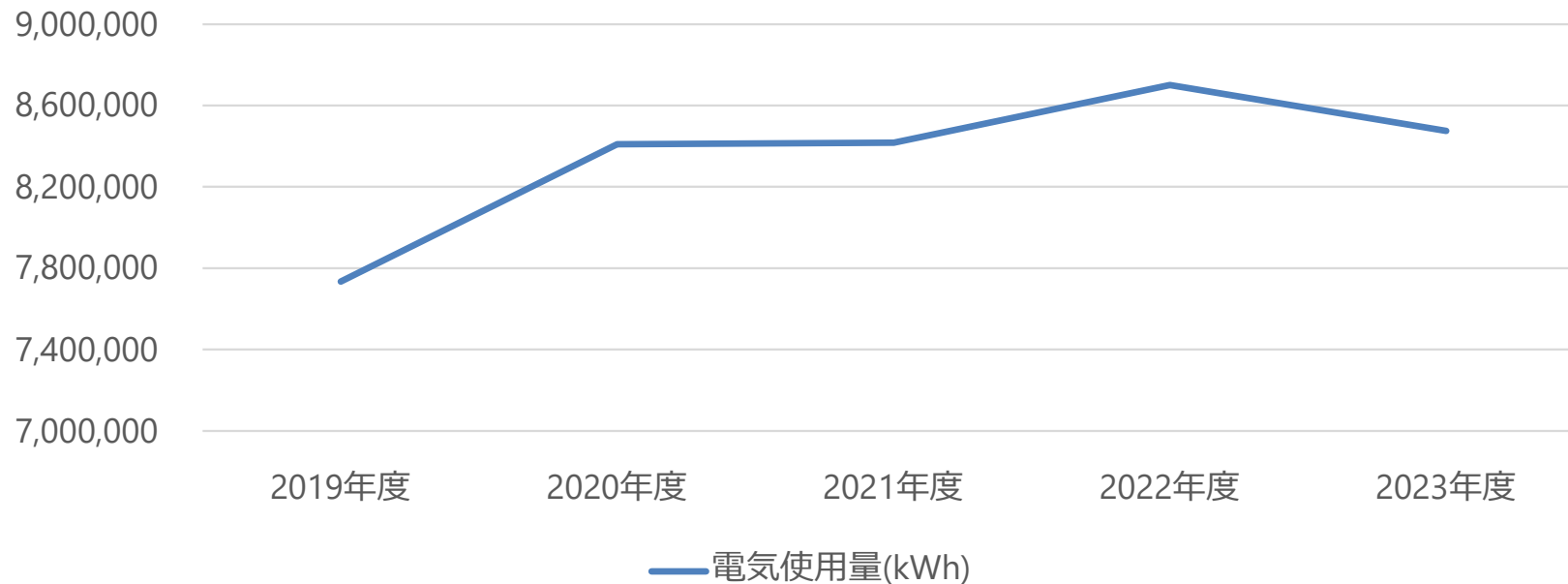
3) 自然共生社会の実現 環境教育活動の実施

目標	実施項目	実施部門	実施期間
従業員及び 従業員家族 への環境教 育活動の実 施	SDGsへの積極的な取り組み	本社・事業所	通年
	食品ロス国民運動への参加	従業員自宅	通年
	緑を増やそう運動の展開	本社・事業所	通年
	ライトダウンデーの継続実施	従業員自宅	通年

4. 環境活動結果

電気使用量

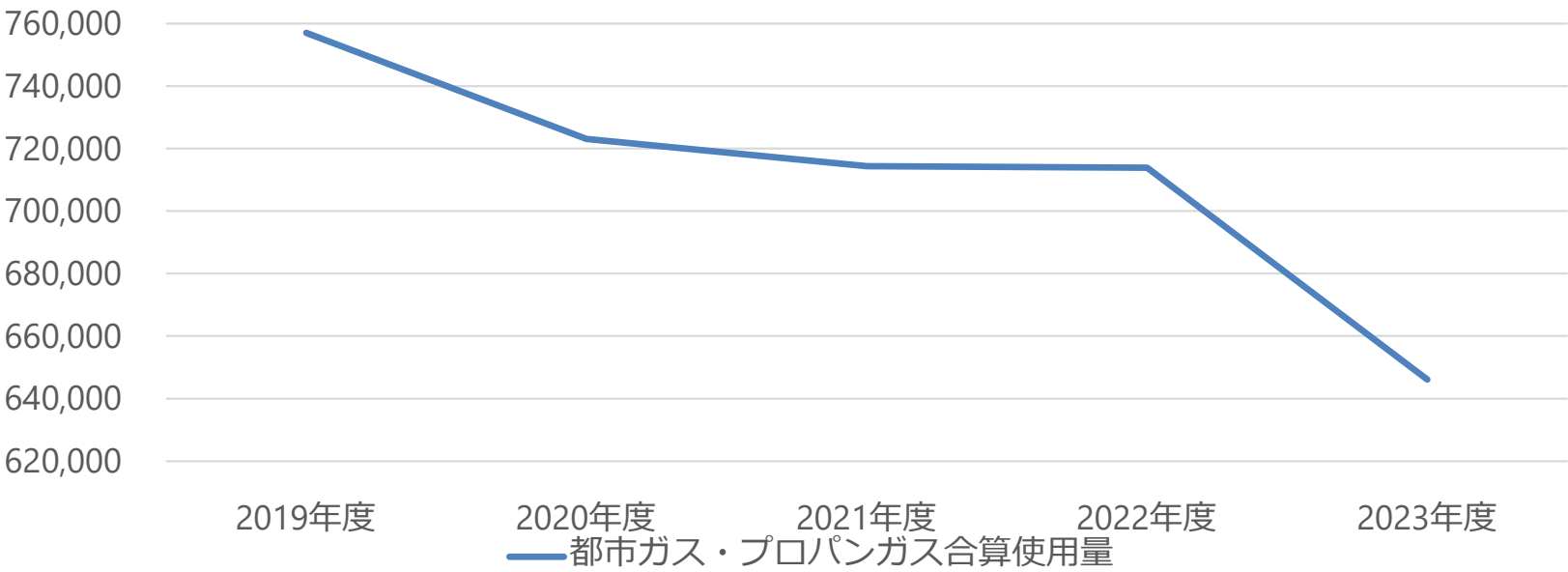
※2024年度データは6月更新予定



	2022年度	2023年度	増減率
総量 (kWh)	8,701,190	8,474,853	97%
売上高原単位 (kWh／億円)	58,007	54,325	93%
拠点数原単位 (kWh／拠点)	49,438	46,565	94%

ガス使用量（都市ガス・プロパンガス合算）

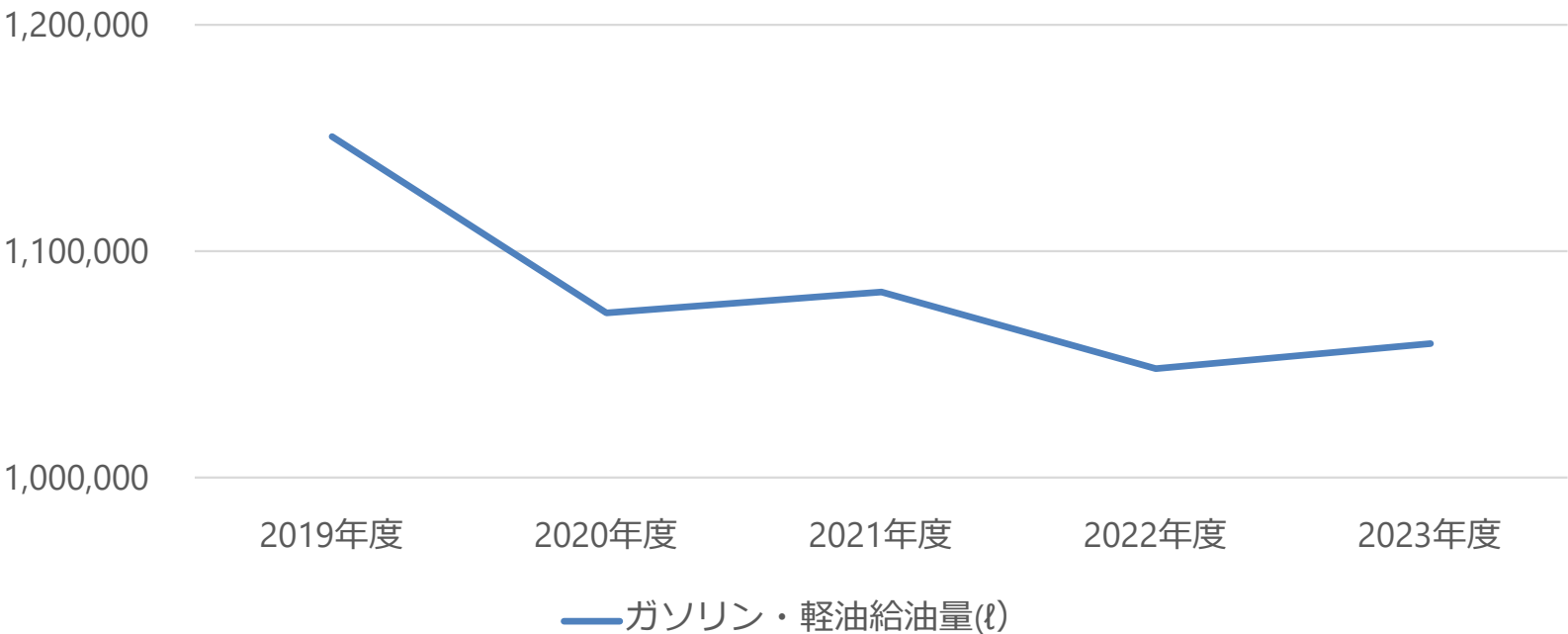
※2024年度データは6月更新予定



	2022年度	2023年度	増減率
総量 (m³)	713,912	646,121	90%
売上高原単位 (m³／億円)	4,759	4,141	87%
拠点数原単位 (m³／拠点)	4,056	3,550	87%

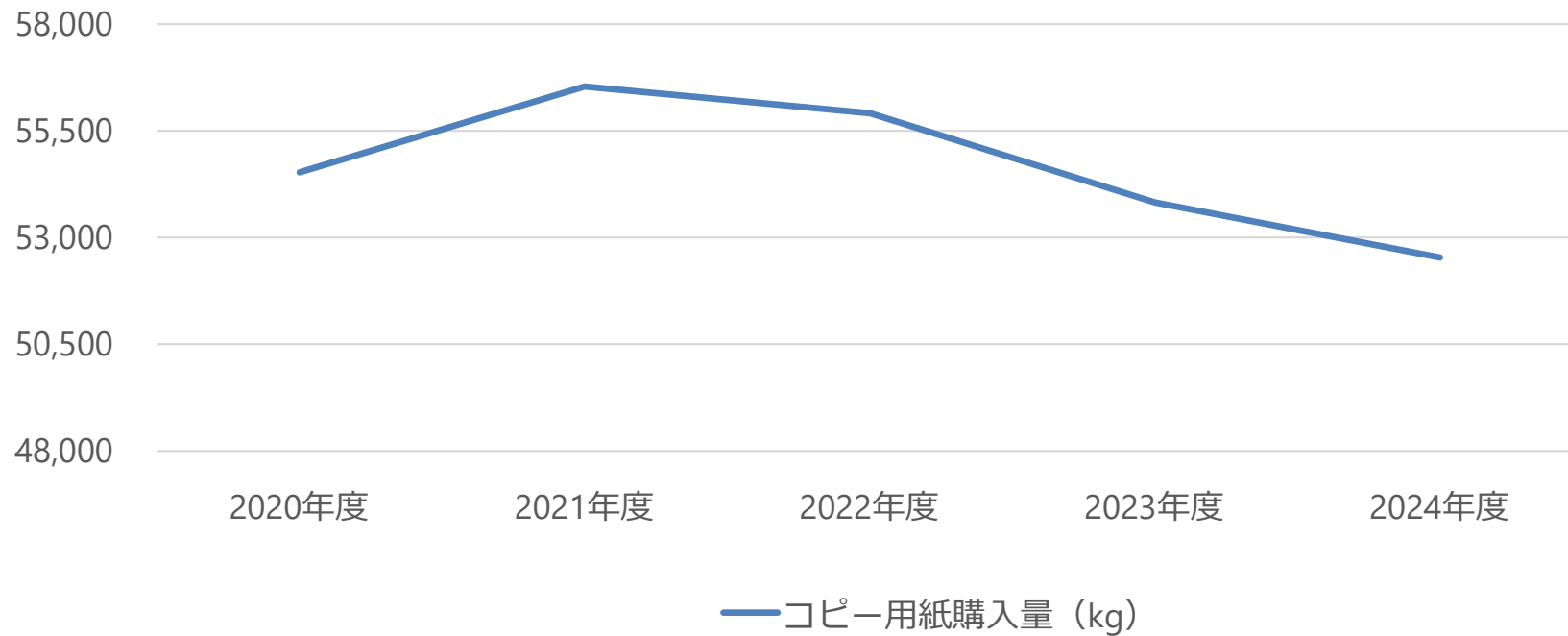
ガソリン・軽油使用量

※2024年度データは6月更新予定



	2022年度	2023年度	増減率
総量 (ℓ)	1,048,217	1,059,159	101%
売上高原単位 (ℓ／億円)	6,988	6,789	97%
拠点数原単位 (ℓ／拠点)	5,955	5,819	97%

紙使用量



	2023年度	2024年度	増減率
総量 (kg)	53,823	52,529	98%
売上高原単位 (kg／億円)	345	317	92%
拠点数原単位 (kg／施設)	295	278	94%

環境教育取組み事例



ライトダウンデー実施



マイボトルウィーク実施



介護・保育事業所
にて再生可能エネ
ルギー電力使用



「緑を増やそう！！」
運動展開

環境に関する法規等の遵守状況

関連法規に関する違反・訴訟・行政指導・行政処分はありませんでした。

取組み結果の評価

1) 低炭素社会の実現に取り組む

売上：106%、拠点数：104%（対前年比較）と増加したが、減少または同等使用量見込み、原単位では全項目減少の見込みである。

また、電力については、再生可能エネルギー電力への切替を複数事業所で実現できた。

2) 循環型社会の実現に取り組む

売上、拠点数ともに増加した中で、コピー用紙購入量は対前年比較で削減となっており、ペーパーレス化は今後も促進させていく。

食品ロス削減国民運動への参加を通じて食品ロスに対する取組を継続している。

3) 自然共生社会の実現

「ライトダウンデー」や「マイボトルデー・ウィーク」への取組みは、社内で定着化することが出来ており、今後も継続していく。

従業員と従業員家族向けの環境教育事業については、今後も継続して検討・実施していく。

代表者による全体取組状況の評価・見直し

福祉事業者として「しあわせな社会」を実現するため積極的に「社会課題に向けた取組み」を行い、その一環として、SDGsやNO-FOODLOSS PROJECTなどへの取組みを行うことで、各事業所・各従業員に、「環境活動」に対する意識が浸透されてきた。

今後も、社内への積極的な情報開示、環境教育を通じ、従業員及び企業としての環境に対する取組み姿勢を更に高めていく。

2025年4月1日

代表取締役社長 高山 尚弥